

NEWS RELEASE

2010年4月9日

各 位

三井住友カード株式会社
株式会社セキュアブレイン**三井住友カード株式会社、セキュアブレインの
コミュニティ型ウイルス対策無料ソフトを顧客に紹介**

三井住友カード株式会社（本社：東京都港区、社長：月原 紘一）は、コンピュータウイルス対策を強化する取組みとして、株式会社セキュアブレイン（本社：東京都千代田区、社長 兼 CEO：成田 明彦）のコミュニティ型ウイルス対策無料ソフト「gred AntiVirus（グレッド・アンチウイルス）アクセラレータ」（以下「gred AV アクセラレータ」）を、三井住友カードのホームページにて2010年4月12日（月）よりお客様に紹介いたします。

コンピュータウイルスの被害は、2010年に入ってから、増加傾向にあり、改ざんされたウェブサイト経由の感染、USB メモリ等の外部記憶媒体を介した感染等、攻撃手法の巧妙化、感染経路の多様化が進んでいます。三井住友カードは、インターネットの脅威からお客様を保護するセキュリティ対策の一環として、「gred AV アクセラレータ」を紹介することを決定いたしました。「gred AV アクセラレータ」を採用した理由としては、「他社のウイルス対策ソフトと共存ができることで、より多くの顧客のセキュリティ対策に寄与できること」、「パソコンのパフォーマンスに悪影響を与えないこと」、「使いやすいインターフェースであること」、「無料で配布が可能であること」があげられます。

【gred AV アクセラレータの特長】

「gred AV アクセラレータ」は、単体での使用のみならず、他のウイルス対策ソフトと共存することも可能です。パターンファイルをインターネット（クラウド）上で共有する「免疫情報コミュニティ（※）」により、ウイルス検知機能を強化します。また、未知のウイルスも検知可能な、ヒューリスティック型エンジン「ETHOS（エトス）」搭載により、「免疫情報コミュニティ」に情報が登録されていない新種のウイルスの検知率を大幅にアップしました。

※「免疫情報コミュニティ」について

「免疫情報コミュニティ」は、自らが検知したウイルス、また共存している他のウイルス対策ソフトが検知したウイルスの情報を、リアルタイムにインターネット（クラウド）上に登録します。「gred AV アクセラレータ」のユーザは、世界中からリアルタイムに寄せられるウイルス情報を「免疫情報コミュニティ」で共有してウイルスを検知するので、常に最新のウイルスに対応することが可能です。

機能詳細ページ：<http://www.securebrain.co.jp/products/gredavx/index.html>

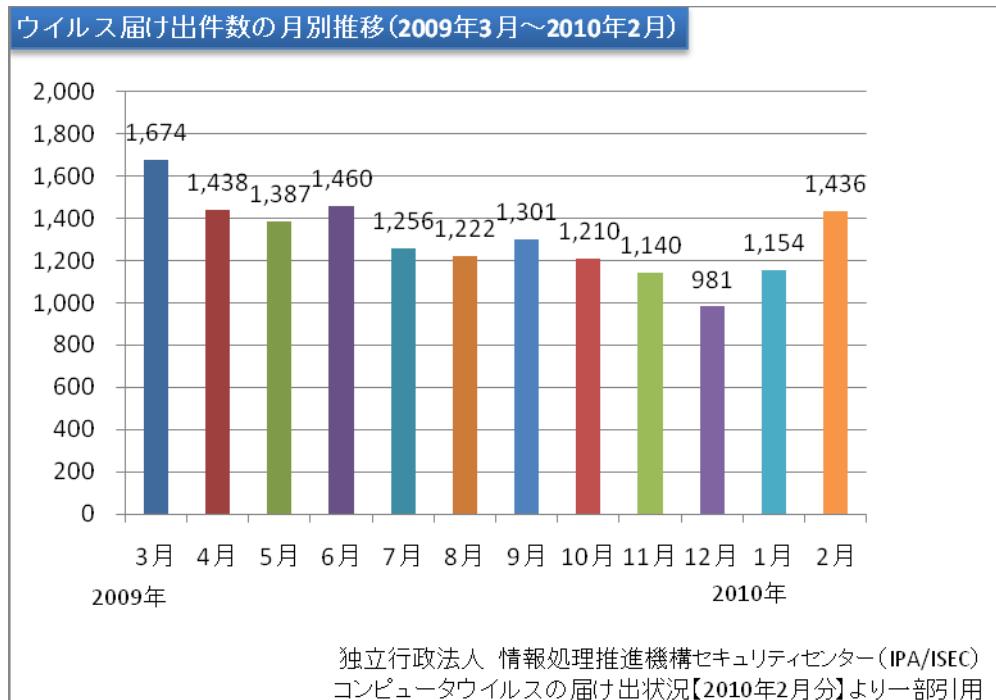
【三井住友カード「gred AV アクセラレータ」配布ページ】

<https://www.smbc-card.com/mem/service/sec/phishing03.jsp> (12日よりご覧になれます。)

三井住友カードでは、従来よりネットセキュリティ対策として、ネットショッピングでの「なりすまし」を防ぐ「本人認証サービス」や、弊社インターネットサービス「V pass（バイパス）」閲覧中のウイルススパイウェアによる個人情報送信を防止する「nProtect Netizen」の導入など様々な施策を実施してまいりました。今後もV passをはじめとしたインターネットサービスをお客様に安心してご利用いただけるよう、更なるセキュリティ強化に取り組んでまいります。

<株式会社セキュアブレインについて>

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の脅威が多様化する中、全てのインターネットユーザーに安心を届ける、セキュリティのスペシャリストチームとして、「より快適で安心できるネットワーク社会を実現するために、一歩進んだ技術で貢献する」というビジョンのもと、「gredでチェック」（<http://www.gred.jp/>）や「gredセキュリティサービス」（<http://www.securebrain.co.jp/products/gred/index.html>）等、信頼性の高いセキュリティ情報と高品質なセキュリティ製品・サービスを提供する、日本発のセキュリティの専門企業です。詳細は、<http://www.securebrain.co.jp>をご覧ください。



以上

◆本件(ニュースリース)に関するお問い合わせ先◆

三井住友カード株式会社／経営企画部 広報室 藤川 (03-5470-7240)
株式会社セキュアブレイン／広報担当 丸山 (03-3234-3001)